予定帝王切開術を受けられる方へ

患者ID：　　病棟：　　主治医：　　担当医：

氏名：　　受持看護師：

	入院	手術前日	（手術前）	手術当日	（手術後）	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	退院
達成目標	手術の必要性がわかり、受け入れができる。	手術の準備が整う。	リラックスし手術に備える。	心身に充分な休養がとれる。 子宮収縮が順調である。		痛みのコントロールができる。 術後の経過が順調である。 子宮収縮が順調である。 児と面会できる。	乳房の手入れができる。	育児の準備ができている。				退院に向け準備整う。	
検温	入院時	1回	6時・手術室入室前	帰室時、1・2・3・6時間後 それ以後翌日6時まで4時間毎		4回	4回	3回	1回	1回	1回	1回	
排泄	1日の尿量を確認するために、15時から尿量測定を開始して下さい。	尿量測定を続けて下さい。	手術前にトイレを済ませて下さい。 尿量測定を続けて下さい。	尿道留置カテーテルから自然に尿が出ます。		動けるようになったら、尿道留置カテーテルを抜き、病棟内トイレまで歩けます。 尿量測定を続けて下さい。	尿量測定を続けて下さい。	15時で尿量測定は終了です。					
処方	手術のため、内服薬はお預かりします。					診察後に子宮収縮剤が点滴から内服に変わります。							
お薬説明	入院中に薬剤師が伺い、投与薬剤・服薬薬剤について説明します。お薬や飲み合わせなどでわからないことがありましたら、何でもおたずねください。												
検査 処置	モニターで胎児心音と子宮収縮の観察をします。医師の診察があります。	手術部位の毛をカットします。 モニターで胎児心音と子宮収縮の観察をします。	午前中の手術の場合、前日の夕方から点滴があります。 午後の手術の場合、当日9時以降に点滴があります。	酸素を使うことがあります。 看護師が1～4時間毎に伺い、検温と手術後の観察をします。		朝、採血と採尿があります。 医師の診察があります。 点滴は夜までであります。		朝、採血と採尿があります。	医師の診察があります。		「産後6日目健診」 朝、採血・採尿があります。 10時に、体重測定をお願いします。 医師の診察があります。		
食事	通常の食事が出ます。	夕食まで食事が出ます。 21時以降は食事を食べることはできません。	食事は食べれません。 水分摂取は麻酔科医師の指示に従って下さい。	食事も水分も摂取できません。 ベッドに寝たままでうがいをすることができます。		朝から水・お茶・スポーツドリンクが飲めます。 昼から流動食が始まります	毎日、少しずつ食事が元に戻っていきます。		お昼から通常の食事です。	通常の食事が出ます。 「出産御祝膳」 医師の許可があれば月・水・土曜日のいずれか1回夕食に出ます。			
安静度	医師から指示があります。			ベッド上で寝て過ごします。 膝を立てたり、寝返りをすることができます。 起き上がることはできません。		ベッド上で座ることを始めます。 病棟内トイレまで歩けますが、最初は看護師が付添います。 赤ちゃんの面会は車椅子で、看護師が付添います。	病棟内は制限ありません。 赤ちゃんの面会に歩いて行くことができます。	制限はありません。					
清潔	シャワー浴ができます。 入院中お化粧はしないで下さい。	手術部位の毛のカット後にシャワー浴をして下さい。 マニキュアは落とし、爪を短く切って下さい。	お化粧はしないで下さい。 長い髪は結んで下さい。身につけているアクセサリー等を全て外して下さい。	看護師が洗面をお手伝いします。		看護師が体を拭くのをお手伝いします。	体を拭く蒸しタオルをお渡しします。 希望によりシャンプーをお手伝いします。		医師の診察後から、シャワー浴ができます。	シャワー浴ができます。			
						トイレ後に、清浄綿で外陰部の消毒を行ってください。（産後1ヶ月健診まで）							
お乳ケア						周産母子センターに入室し、赤ちゃんに面会できます。	授乳時間にあわせてお乳を搾り、赤ちゃんに届けましょう。 授乳時間のめやす：10時・13時・16時・19時・22時・1時・4時・7時						
説明	担当看護師がお話しを伺い、入院中の生活、手術前後の経過や処置について説明します。	手術の必要物品（腹帯・直後パット）、ベビーセットをお預かりします。 麻酔科医師が伺い、麻酔や手術前の食事・水分摂取について説明します。 産婦人科担当医師から手術に関する説明があり、手術同意書をお渡しします。	手術の時間までに家族においでてもらって下さい。 朝起床したら弾力ハイソックスを装着して下さい。 手術室に入ったら、家族の方は周産母子センター入り口のソファーでお待ち下さい。	医師から手術の結果について説明があります。 赤ちゃんが生まれたら、家族の方は、赤ちゃんの入院の手続きをお願いします（周産母子センタースタッフから、入院手続きの説明があります）。また、小児科医師から赤ちゃんの説明があります。家族の方は談話室でお待ち下さい。		排尿の必要性と外陰部消毒について説明をします。 お乳のマッサージ方法を説明します。 出生証明書をお渡しします（出産日から14日以内に、市町村役場へ出して下さい）。 医師の記入が必要な書類などありましたら、平日日中に1階玄関ホールにある診断書受付までお出し下さい。	動けるようになったら 弾力ハイソックスを脱ぎます。 お乳の搾り方を説明します。 分からないことがありましたら、何でもおたずね下さい。		月・水・金曜日のいずれか午後に調乳指導があります。 月・木曜日のいずれかにフットケアを受けることができます。 助産師または看護師から退院後の生活について説明があります。 医師から退院後の健診について説明があります。 退院時には次回の外来受診日を確認して下さい。		

2021年07月 第6版
印刷日
印刷者